

令和2年度9月補正予算（案）

令和2年8月25日
大牟田市総額 8,580,425千円

～主な事業～

I 災害対策経費 【7,599,516千円】

1. 被災者・事業者支援 [990,149千円]

- (1) 被災中小企業等の支援
- (2) 被災農業者の支援
- (3) 被災者に対する住宅支援及び生活移動手段支援

2. 公共施設等災害復旧 [6,177,433千円]

- (1) 各公共施設等の災害復旧

3. その他災害復旧 [431,934千円]

- (1) 災害廃棄物処理事業費
- (2) 防災対策推進費

II 新型コロナウイルス対策関連経費 【1,100,359千円】

うち災害対策経費再掲分（354,000千円）除く 【746,359千円】

1. 新型コロナウイルス感染症対策 [585,702千円]

- (1) 市民生活支援
- (2) 保育施設等の従事者に対する支援
- (3) 感染拡大防止体制の整備

2. コロナ禍における災害からの復旧・復興 [354,000千円]
(災害対策経費再掲分)

3. コロナ禍における地域経済の回復と行政運営 [160,657千円]

- (1) 地域の産業活動の支援
- (2) 地域の観光物産の振興
- (3) 感染症対策を踏まえた行政運営

※予備費について、当初予算1千万円を1億円へ増額

※財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、国・県
支出金、市債、災害支援寄付金等のほか特別交付税で措置

I 災害対策経費

【7,599,516千円】

1. 被災者・事業者支援

[990,149千円]

(1) 被災中小企業等の支援 (230,000千円)

- ・「なりわい再建補助金」の市独自の上乗せ補助 (200,000千円)
被災した工場・店舗等の施設、生産機械等の設備の復旧費用等に対する補助
(360社を想定)
補助率：国1/2、県1/4、市1/10 (市の上限額：100万円)
- ・「被災小規模事業者再建事業(持続化補助金)」の市独自の上乗せ補助(30,000千円)
商工会議所の支援を受けた経営計画に基づく機械設備の購入費用やポスター・チラシ等の広報費等に対する補助(100社を想定)
補助率：国2/3、県1/12、市1/10
(市の上限額：直接被害30万円、間接被害15万円)

(2) 被災農業者の支援 (33,000千円)

- ・「農地・農業用施設災害復旧事業」における農業者の負担軽減 (歳入減収分：3,728千円)
農地の土砂撤去等を行う場合、農業者の負担額の1/2を市が負担
(186件を想定)
- ・小規模農地災害復旧支援事業費補助の創設 (30,000千円)
「農地・農業用施設災害復旧事業」の対象にならない小規模な農地の土砂撤去等(事業費10万円以上50万円未満のもの)にかかる補助(90件を想定)
補助率：2/3

(3) 被災者に対する生活移動手段支援及び住宅支援 (498,000千円)

- ・生活移動手段の支援 (65,000千円)
今回の災害で自動車を廃車した場合、1台あたり5万円を生活移動手段支援金として支給(廃車台数700台想定→2,000台想定へ見直し)
- ・住宅応急修理に対する支援 (413,000千円)
災害救助法に基づく住宅応急修理支援金の支給(1,400件を想定)
基準額：「半壊」以上…59万5千円、「準半壊」…30万円
- ・被災による市営住宅等入居における熱中症対策 (20,000千円)
公営住宅及び市が借り上げた民間賃貸住宅へのエアコン設置
(10万円×200戸を想定)

2. 公共施設等災害復旧 **[6, 177, 433 千円]**

- ・水防対策費 (451, 251 千円)
被害があった公共土木施設等の応急対応 (50万円×900か所を想定)
- ・農林水産施設災害復旧費 (2, 655, 235 千円)
農地186か所、ため池8か所、頭首工(井堰)23か所、水路77か所、
農道75か所
- ・土木施設災害復旧費 (1, 831, 450 千円)
道路13か所、橋梁3か所、河川38か所、公園2か所
- ・学校教育施設災害復旧費 (342, 534 千円)
みなと小学校、橘中学校 等
- ・社会教育施設災害復旧費 (246, 035 千円)
三川地区公民館、駛馬地区公民館、三井三池炭鉱跡専用鉄道敷跡 等
- ・社会福祉施設災害復旧費 (65, 045 千円)
みなと学童保育所、天領保育所
- ・三川ポンプ場応急復旧等 (86, 690 千円)
配電盤の嵩上げ、耐水化工事、三川排水区浸水対策計画策定業務委託
- ・市道の災害対策 (365, 000 千円)
被災箇所の応急復旧、災害土砂受入、新開町排水施設整備、側溝浚渫 等

3. その他災害復旧 **[431, 934 千円]**

- (1) **災害廃棄物処理事業費** (408, 685 千円)
 - ・災害廃棄物(ごみ)の処理に係る経費 (327, 373 千円)
仮置場：手鎌北町公園、宮浦公園、諏訪公園、旧船津中
(計6, 100トンを想定)
 - ・被災家屋等の解体撤去 (75, 000 千円)
「半壊」以上の認定を受けた被災家屋等に対し、解体及び撤去を行う経費
(150万円×50件を想定)

- (2) **防災対策推進費** (11, 638 千円)
 - ・令和2年7月豪雨に関する検証業務委託等 (11, 638 千円)
今回の豪雨災害の原因、市の対応等について防災や都市の浸水対策等の有識者による検証を行う

II 新型コロナウイルス対策関連経費 **【1, 100, 359 千円】**

うち災害対策経費再掲分 (354, 000 千円) 除く **【746, 359 千円】**

1. 新型コロナウイルス感染症対策 **[585, 702 千円]**

- (1) **市民生活支援** (285, 945 千円)

- ・ 新生児に対する特別定額給付金の支給 (71,500 千円)
 国の特別定額給付金の対象とならない基準日（令和2年4月27日）より後に生まれた新生児の保護者（世帯）に、子育てに係る負担を軽減するため、市独自に1人あたり10万円を支給
 対象：令和2年4月28日～令和3年4月1日の新生児（700人を想定）
- ・ 学校における感染症対策の強化 (74,670 千円)
 感染症対策として、ハンディサーモグラフィの設置、各教室へサーキュレーター機能としての扇風機を設置
 対象：市立の小学校（19校）、中学校（8校）、特別支援学校（1校）

(2) 保育施設等の従事者に対する支援 (20,000 千円)

- ・ 保育施設等従事者協力金の支給 (20,000 千円)
 感染拡大防止に努めながら、子どもたちの保育等を実施している施設に従事している職員に対して、1人2万円を支給（1,000人を想定）
 対象：保育所（公立除く21か所）、認定こども園（9か所）、幼稚園（3か所）、学童保育所・学童クラブ（22か所）、病児・病後児保育施設（1か所）

(3) 感染拡大防止体制の整備 (279,757 千円)

- ・ 健康づくり拠点としての保健センター整備 (253,055 千円)
 健康相談、保健指導、健診等の保健サービスを行う保健センター整備のほか、設備・備品について抗菌・抗ウイルス仕様化を行う
- ・ 救急活動時における感染症対策の強化 (8,000 千円)
 救急車内にポータブルアイソレーターを配置するとともに、出張所の手指洗浄用洗面台の新設・改修やN95マスクの追加購入を行う
 ※ポータブルアイソレーター：救急車内で感染症患者を密閉する装置
 ※N95マスク：ウイルスを含んだ飛沫の侵入を防ぐことができる高性能マスク

2. コロナ禍における災害からの復旧・復興 [354,000 千円]
 (災害対策経費再掲分)

災害対策経費再掲事業：

- 被災中小企業等の支援 (230,000 千円)
- 小規模農地災害復旧支援事業費補助 (30,000 千円)
- 生活移手段支援金 (65,000 千円)
- 公営住宅等へのエアコン設置 (20,000 千円) 等

3. コロナ禍における地域経済の回復と行政運営 [160,657 千円]

(1) 地域の産業活動の支援 (42,000 千円)

- ・ 中小企業チャレンジ応援事業費補助の創設 (20,000 千円)

中小企業が取り組むIT導入による生産性向上・事業効率化やテレワークの導入、新商品・新サービスの開発などの新たなチャレンジに対する補助（100万円×20件を想定）

補助率：4/5（上限額100万円）

- ・ **中小企業アドバイザーの配置** (1,000千円)
コロナ禍における中小企業の経営指導の強化を図るため、大牟田商工会議所が配置する中小企業アドバイザー1名の経費に対する補助
- ・ **タクシーにおける感染症対策の強化** (8,600千円)
タクシーの感染症対策を促進するために、タクシー1台あたり5万円を支給（5万円×172台を想定）
- ・ **水産業における感染症対策及び安定供給のための支援** (12,400千円)
海苔検査場や漁協等における感染症対策、事務の効率化を図るためのシステム整備及び販売促進などのための取組みにかかる経費に対する補助

(2) 地域の観光物産の振興 (75,000千円)

- ・ **観光基本計画の策定** (15,000千円)
観光を取り巻く状況変化を捉えた上で新たな施策を盛り込む観光基本計画を策定するとともに、宿泊施設立地可能性調査を実施
- ・ **動物園における感染症対策の強化及び魅力向上** (30,000千円)
サーモグラフィカメラの設置など感染症対策を強化するとともに、オンライン動物園を配信するためのWi-Fi環境を整えるなど魅力向上を図るための環境整備
- ・ **花ぷらす館の感染症対策の強化及び魅力向上** (20,000千円)
換気設備等の改修によって感染症対策を強化するとともに、施設の魅力向上につながるイベント実施等に要する経費に対する補助

(3) 感染症対策を踏まえた行政運営 (43,657千円)

- ・ **市税等のキャッシュレス収納の推進** (6,749千円)
スマートフォン等を活用した市税や国民健康保険税等のキャッシュレス収納システムを構築し、接触機会の減少及び市民の利便性の向上を図る
- ・ **行政情報発信の充実** (3,700千円)
新型コロナウイルス感染症情報・災害情報等をはじめSNS（LINE）等による行政情報の発信を充実
- ・ **庁舎の在り方の検討** (32,408千円)
「大牟田市庁舎整備に関する基本方針（案）」の見直しのため、公民連携による庁舎整備の可能性調査を行うこととあわせて、新型コロナウイルス感染症対策も含めた庁舎の在り方を検討